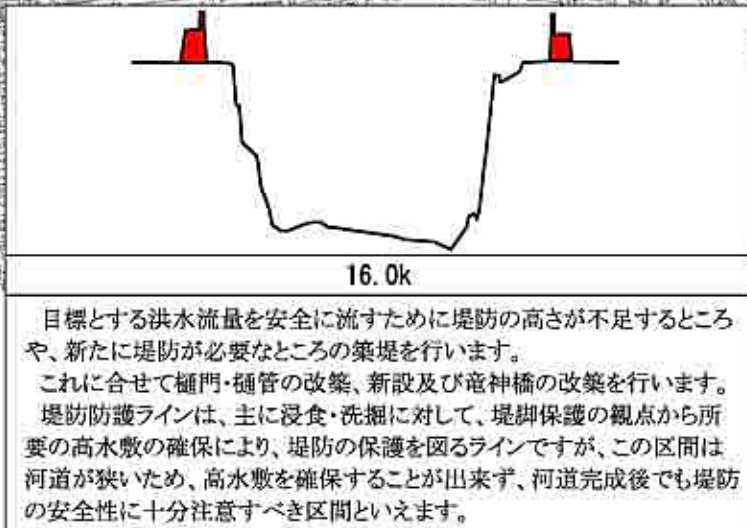
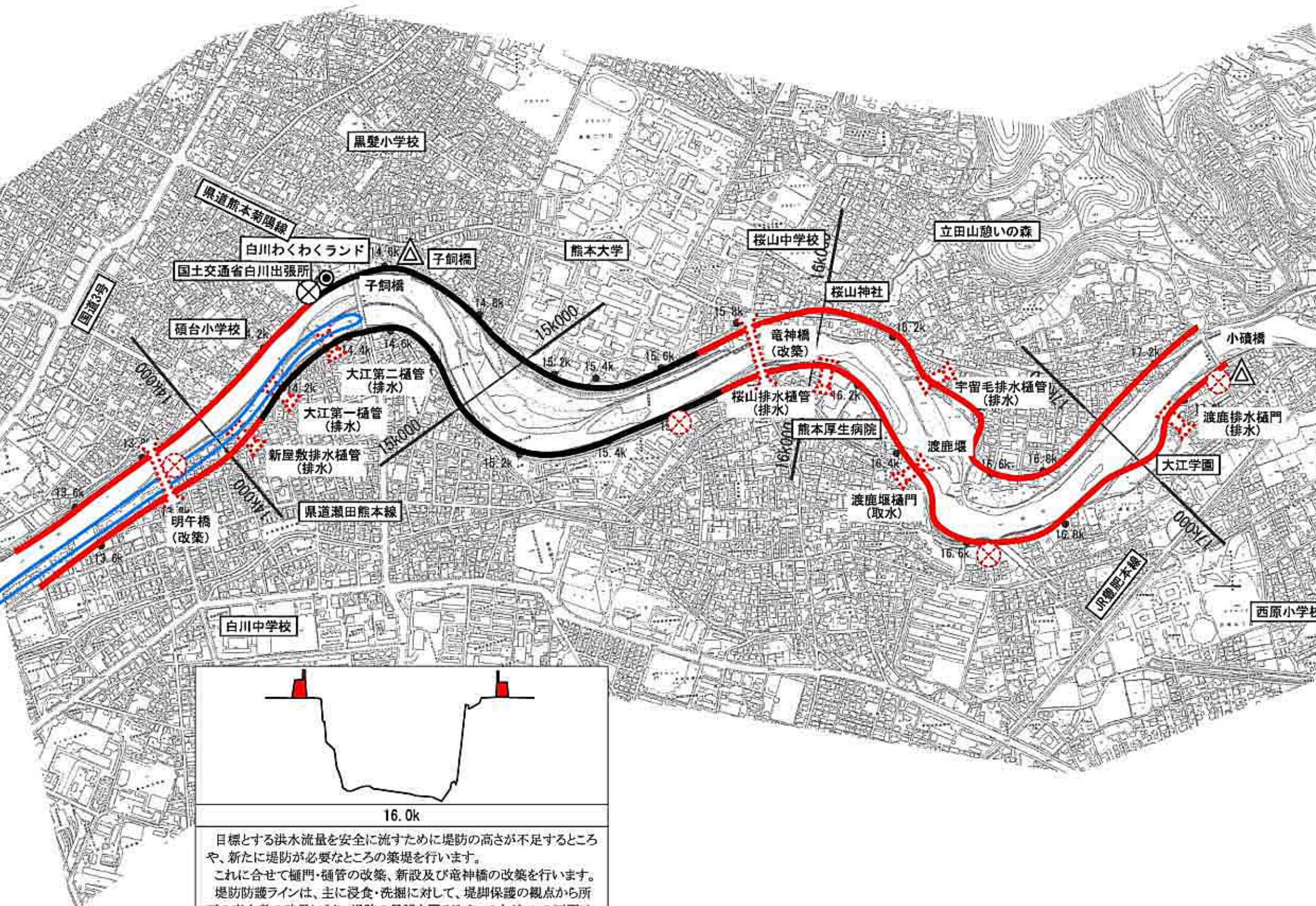




小碓橋～子飼橋付近

流れの急な中流部から熊本市の中心部へとつながる区間で、蛇行をくり返しながらかけていきます。
小碓橋～竜神橋間は堤防が整備されていないため、洪水に対する安全性が低くなっています。そのため、この区間については下流側の治水能力の向上を実施した上で、堤防を整備していきます。



住民の主な意見の反映

多数寄せられた意見の集約	特に具体的な意見
堤防を整備してほしい	堤防の幅が新屋敷1丁目の所でできているので、狭くてもいいから整備してほしい。
川を拡張してほしい	梅雨や台風の大雨ですぐ大甲橋すれすれの危険水位に達するのは恐怖を感じる。大木害を体験した者にとっては二度とあの怖さを味わいたくないと思う。
橋梁を改築してほしい	小碓橋、竜神橋、小碓橋すべて歩道が狭かったりなかったりする。また渋滞もひどい。バリアフリーを進める上でも整備を早くしてほしい。 黒髪5丁目ところの竜神橋の幅が、現在車1台やっと通れているが、小碓橋や

凡例	解説	備考
— 完成堤	目標とする洪水流量を安全に流すための堤防が完成している区間です。	
— 築堤	目標とする洪水流量を安全に流すための堤防を整備する区間です。	目標とする洪水流量 Q=2,000m ³ /s
— 河岸掘削	目標とする洪水流量を安全に流すために、河岸掘削する区間です。	
— 橋梁の改築	洪水流下の障害となっている橋梁を改築します。	
— 樋門・樋管の改築、新設	築堤に伴い樋門・樋管の改築、新設を行います。	
△ 水位観測所	水位を観測してデータを収集し、河川の維持や洪水対策の検討に供します。	
⊗ 監視カメラ	洪水の様子を映像でリアルタイムに監視します。	平常時においても河川の様子を監視して、維持管理に役立ちます。

河川整備計画図(治水対策)